

2026年 粳水分の状況

気象庁発表の1か月予報では今後高温が予報されており、収穫期の前進が予想されます。
高温時には玄米の成熟よりも帯緑色粳の減少が遅れることがあるため、刈り遅れないよう粳水分を確認し、25%になったら収穫を開始しましょう。

粳水分測定結果(玉井試験場内ほ場)

移植期・品種	出穂期		測定日			
			9月7日	9月10日	9月14日	9月17日
6月5日植 彩のきずな	8月11日	出穂後日数(日)	27			
		出穂期～測定前日までの積算気温(℃)	676			
		粳水分(%)	29.2			
		帯緑粳割合(%)	76			

*(参考)普通期栽培「彩のきずな」の収穫適期の目安
登熟積算気温900～1100℃、帯緑粳割合30～10%



○6月5日植「彩のきずな」、出穂後27日(9月7日)の玄米(篩目1.8mm)